

第一回 自然について考える

名前

学習日

月 日

今回は、わたしたちの身のまわりの「自然かんきょう」について考えましょう。

●自然の不思議

身のまわりの動物や植物、星や天気などを見て、「なぜだろう」と考えたことはありますか？こうした自然の仕組みは、科学者たちによって研究され、わたしたちの生活にいかされていきます。

自然界の仕組みから学んで作られた製品もあるよ。



この他に、次の自然かんきょうに関する言葉も覚えておきましょう。

◎**地球温暖化**……地球が二酸化炭素などの「温室効果ガス」によつてあたためられ、気温が高くなるげんしようのこと

をいいます。

◎**生態系**……自然の中では、植物を草食動物が食べ、草食動物を肉食動物が食べ、さらに、動物のふんや死がいなどは土の中の細きんなどに分解され、植物の栄養になります。

このように、生き物は、輪のような深い関わり（生態系）の中でくらしているのです。

◎**ごみ問題**……わたしたちは毎日大量のごみを出します。ごみを処理するときに有害な物質が発生したり、ごみによつて土や水がよごされたりすると、いう問題が起きています。



Z会の本



つぎのプリントにつづく

Z会 × ちびむすドリル

考える楽しさ
を体験しよう！

地球は、海が地表の約七十パーセントをしめている水のゆたかな星ですが、実は、わたしたちが生活に利用できる水はほんのわずかしかありません。石油や木材なども、自然の中に無限にあるものではなく、わたしたちがとりつくせば失われてしまいます。このようなかぎられた資源をめぐり、国や地域によつては争いが起きることもあるのです。

●かぎりある資源

知つてから

これららの言葉は、「自然」をテーマにした文章によく出てくるよ。「地球温暖化」などの言葉の意味を知つて問題文を読めるとかつていね。



例題

次の文章を読んで、あとに問いただし。

【1】 ①わたしたちは、毎日の生活の中で大量のごみを出していますが、ごみはいつたいどのように処理されているのでしょうか。

【2】 まず、ごみは大きく「もえるごみ」「もえないごみ」「粗大ごみ」「資源ごみ」に分けられます。「資源ごみ」とは、5かんやびん、ペットボトル、紙などのようにふたたび資源として利用できるものなどをいいます。

【3】 「もえるごみ」は清掃工場に運ばれ、焼却炉せきそくろでもやされます。もやしたあとに出るはいは、うめ立て処分場に運ばれます。

【4】 「もえないごみ」や「粗大ごみ」はごみ処理場に運ばれ、小さくくだかれたあと、もえるものは清掃工場に運ばれ、もえないものはうめ立て処分場に運ばれます。「粗大ごみ」の中には、修理して再利用されるものもあります。

【5】 つまり、ほとんどのごみは最終的にうめ立て処分場に運ばれるのです。しかし、このうめ立て処分場が日本ではもういっぱいになつてきています。

【6】 わたしたちは、大量にものを消費する今の暮らしを見つめ直し、ごみをへらしていかなければなりません。

1

①問題文の中で、ごみがどのように処理されているのかが具体的に述べられているのは、どの段落とどの段落ですか。段落の番号を書きなさい。

段落と
段落

【2】 筆者は、ごみ問題を解決するにはどうしなければならないと考えていますか。筆者の考えがわかる一文を文中から書きぬきなさい。

書きぬきなさい。

段落と
段落

これが
できると
かっこいい
よ。

説明文は、段落の内容や段落どうしの関係に注目すると読み取りやすくなるよ。段落に注目して、文章の構成をつかむようにしよう。



Z会 × ちびむすドリル

考える楽しさ
を体験しよう！



かっこいい小学生になろう

くわしくは
こちら！
Z会の本



第2回

むずかしい言葉を使って文を書く

表現

名前

学習日

月 日

今回は、読んだり聞いたことはあっても、意味や使
い方が少しうまく言葉を使つて、文を書く学習をします。

簡単な言葉だけでも文を書くことができますが、むずかし
い言葉を上手に使えると、読み手をひきつけることができて、
印象がよくなります。次の二つの文をくらべてみましょう。

《簡単な言葉だけを使って書いた文》

弟をおどろかせてやろうと思つて、柱のかげにか
くれていた。いきなり飛び出したら、思つていており、
びっくりしていた。

《むずかしい言葉を使って書いた文》

弟をおどろかせてやろうと思つて、柱のかげにか
くれていた。いきなり飛び出したら、思つていており、
びっくりしていた。

むずかしい言葉には、次のようなものがあります。

●むずかしい言葉の例

あまんじる……現実をがまんして受け入れる。
あらかじめ……先だつて物事を行うさま。前もつて。
おのずから……ひとりでに。自然と。

おもむろに……ゆっくり物事を始めるさま。ゆつたりと。
くつたぐのない……心配事などがなくて晴れやかなさま。

手持ちぶさた……することがなくてたいくつなこと。
とんぼ返り……目的地からすぐにもどつてくること。
ぬか喜び……喜んだあと、期待どちがうことがわかつて
がつかりすること。

ほのめかす……それとなくしめしたりにおわせたりする。
やむを得ず……どうしようもなく。しかたなく。

むずかしい言葉を使って書いた文の
ほうが、より細かい意味合いが伝
わってかっこいいね。



これが
できると
かっこいい
♪

むずかしい言葉を使いつて書いた文の
ほうをかっこいいなして、頭の中で考
えたことを自由に表現できるとかっこいいね。



→ つぎのプリントにひづりへ

Z会 × ちびむすドリル

考える楽しさ
を体験しよう！



かっこいい小学生になろう



Z会の本



①～⑤のむずかしい言葉を使って、文を書きましょう。言葉の終わりの部分は、「持てあます」→「持てあまして」のように変えてもかまいません。

思いうかばない場合は、「ヒント」にある言葉を手がかりにして文を作つてみよう。「ヒント」にたよらずに書いてもいいよ。



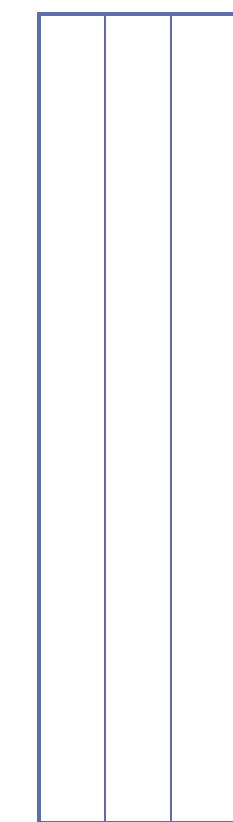
③ 見るに見かねて……だまって見続けていられなくて。
「ヒント」まいご・助ける

④ まぎれもない……明らかである。まちがいがない。
「ヒント」ぼうし・わたしのもの

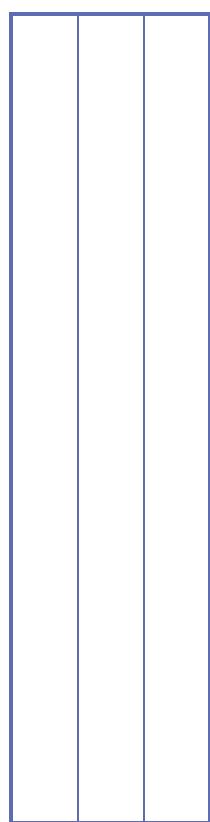
① 持てあます……取りあつかいにこまる。

「ヒント」バス・ひま

② もどかしい……物事が思い通りにいかずにいらいらする。
「ヒント」題名・思い出す



⑤ たらい回し……人や物を次々に別のところに送ること。
「ヒント」係の人・たずねる



Z会 × ちびむすドリル

考える楽しさ
を体験しよう！



かっこいい小学生になろう



第3回

生きるすがたについて考える

物語のポイント

今回は、登場人物の「生きるすがた」を通じて、その人物のせいいかくや、文章の主題をとらえましょう。物語や伝記には、登場人物の生き方がよくえがかれます。そのすがたには、筆者の伝えたいことが表れているのです。

●登場人物のせいいかくの読み取り方

わたしたちは、感じたことや考えたことをもとに、話したり行動したりしますね。それらに表れる、その人の特ちょうを「せいいかく」といいます。物語の登場人物のせいいかくも、考え方や行動のしかたから読み取ることができます。次のような方法をおさえておきましょう。

〈登場人物のせいいかくの読み取り方〉

- (1) 登場人物のせいいかくを直接表している言葉から読み取る。
- (2) 登場人物の行動から読み取る。
- (3) 登場人物の発言や口調から読み取る。
- (4) 登場人物の考え方がわかるところから読み取る。

〈主題の読み取り方〉

- (1) 登場人物の考え方・生き方に注目する。
- (2) クライマックスでえがかれていることに注目する。

登場人物がなんたりまよつたりした場面でどる行動で、作者の伝えたいことがこめられていそうだね。



●主題の読み取り方

「主題」とは、文章をとおして筆者が読者に最も伝えたいことです。主題は登場人物の生きるすがたに表れることがあります。筆者は、登場人物の生き方をとおして、自分が読者に伝えたいことを表現しているのです。

また、主題は多くの場合、文章のクライマックスから読み取ることができます。クライマックスは「やま場」ともよばれ、最ももりあがる場面のことです。クライマックスでは、重要なできごとが起きたり、登場人物の気持ちに大きな変化が生じたりします。

学習日

月
日

◀ つぎのプリントへひづり

Z会 × ちびむすドリル

考える楽しさ
を体験しよう！



かっこいい小学生になろう



例題

次の文章を読んで、あとに問うて答えてなさい。

祖母のせなかは、じょうぎでも入つていてるかのよつにまつすぐで、しゃんとしていた。両親が共働きで昼間は家にいなかつたので、わたしは小学校のときは学校が終わると祖母の家に行つていた。

祖母はおしゃべりな方ではなかつたけれど、いつもわたくしのことを気にかけてくれていた。

たとえば、わたしが学校で仲の良かつた友達とけんかをして落ちこんでいたとき、祖母はおやつにわたしの好物を出してくれた。言葉に出して「元気を出して」と言ってくれたわけではなかつたけれど、祖母がわたしに何を言おうとしているかは、十分に伝わってきた。^① 祖母はそういう人だつた。

わたしの人生の先生は祖母だ。祖母は、その生き方をとおして、わたしにさまざまなことを教えてくれた。

人生で何かまようことがあるとき、わたしはいつも祖母ならどうするか考えてしまう。祖母は言葉では答えてくれない。でも、祖母がどう行動するか考えると、答えがおのづと見えてくるのだ。

15

10

5

1

（ ） 「わたし」の祖母は、どのような人だつたのですか。次の文の（ ）にあてはまる言葉を書きなさい。

（ ）ではなくて、（ ） で気持ちを

伝える人。

2

この文章の主題を次の中から一つ選び、記号を○で囲みなさい。

ア 言葉で自分の気持ちを伝えることのすばらしさ。
イ 学校で仲の良かつた友達とけんかした悲しみ。
ウ さまざまなことを教えてくれた祖母への思い。

工 小学校のときの祖母とのなつかしい思い出。



文章から登場人物の生きるすがたを読み取り、それを筆者が最も伝えたかったことと結びつけ考え方よ!



Z会 × ちびむすドリル

考える楽しさ
を体験しよう!



かっこいい小学生になろう

